

『やすみ処（休憩所）』『よみ処（ミニ図書館）』『しゅみ処（交流スペース）』
3階建て空きビルを活用したコミュニティ施設を設置。

前原市商工会

| | | | |
|--------------------|--------------------------------------|-----------------|--|
| 機関名 | 前原市商工会 | | |
| 所在地 | 福岡県前原市前原北1-1-1 | | |
| 電話番号 | 092-322-3535 | | |
| 地域概要 | (1)管内人口 68千人 | (2)管内商店街数 2商店街 | |
| 事業の対象となる 商店街の概要 | (1)商店街数 1商店街 | (2)会員数 68商店 | |
| | (3)空店舗率 5.8% | (4)大型店空き店舗数 0店舗 | |
| | イリスロード伊都商店街 | | |
| 商店街の類型 | 1.超広域型商店街 2.広域型商店街 3.地域型商店街 4.近隣型商店街 | | |

【事業名と実施年度】

平成16年度 コミュニティ施設活用事業（複合施設）

- ・休憩所、ミニ図書館、ギャラリー設置
 - ・カルチャー教室等開催の場の提供
 - ・託児施設、高齢者の暮らしの相談所設置
- 総事業費 4,009千円

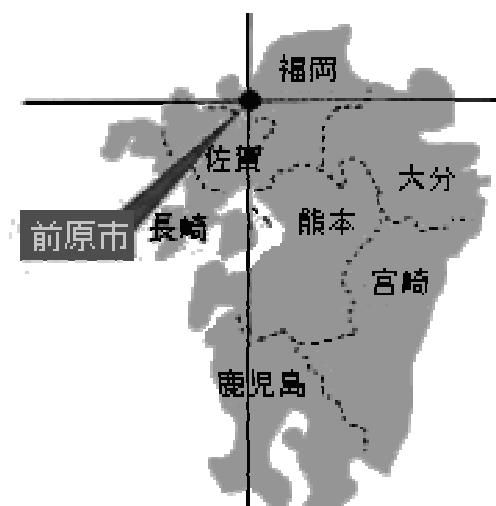
【事業実施内容】

1. 背景

前原市は、福岡県の西端に位置し、東に政令指定都市である福岡市と接している。JR筑前前原駅を中心とした市街地は、糸島地域の政治、経済、文化、交通の中心地として発展していった。市街地を出ると緑豊かな田園風景が広がり、農業は市の基幹産業となっている。

同市は、福岡都市圏の中でもめざましい発展を遂げ、平成12年国勢調査によると人口増加率が県内で5番目に高い市町村となっている。平成17年には糸島地域へ九州大学も移転を開始し、さらなる発展が期待されている。

しかし、近年、郊外大型店の進出などにより、中心市街地が衰退しつつあり、商店街に賑わいを取り戻し商店街全体を活性化させることが急務となっている。そこで、平成15年商店街活性化のための事業としてコミュニティ施設「ふれ愛処」をオープンさせた。



前原市の位置図（前原市HPより）

当事業の目的は、中心市街地商店街の空き店舗を、保育施設や高齢者向け交流施設等のコミュニティ施設として活用することにより、空き店舗の解消と少子高齢化社会への対応及び、商店街に賑わいを創出することで商店街の活性化を図ることである。

2. 事業内容

コミュニティ施設「いとしま ふれ愛処」は、前原市の中心部商店街であるイリスロード伊都商店街内の空き店舗を借り受けて活用している。

(1) コミュニティ施設「いとしま ふれ愛処」の施設概要

- ①オープン：平成 15 年 7 月 20 日
- ②休館日：毎週火曜日
- ③協力：NPO法人糸島シニアネット（図書管理、イベント企画等）

| | 概 要 | 使 用 料 |
|---------------|--|--|
| 1 階 「やすみ処」 | <ul style="list-style-type: none"> ・壁画ギャラリー等を兼ねた休憩所 ・福祉団体による展示販売・地元産品販売 ・展示スペースは有料貸出し | 10:00～13:00 1,000 円 13:00～17:00 1,000 円 |
| 2 階 「よみ処」 | <ul style="list-style-type: none"> ・会員及び地域住民から書物の寄贈をしてもらい簡易的ミニ図書館として活用 ・絵画・写真等の展示スペース | 終日無料 （但し、17:00 以降会議室として利用する場合は 1 時間 500 円） |
| 3 階 「しゅみ処」 | <ul style="list-style-type: none"> ・パソコン教室、サークル関係等の交流スペースとして活用（有料貸し出し） ・託児サービス（ゆりかごの会） | 10:00～13:00 2,000 円 13:00～17:00 2,000 円 17:00～22:00 2,000 円 2 時間 500 円（以降 30 分 250 円） |

平成 16 年度に入って、交通事故に関する無料相談会など暮らしの相談窓口、日本棋院糸島支部による囲碁クラブ開催など定期イベントを継続しながら、地産地消を推進するために地元産品、社会福祉授産施設による産品の即売会等も行い、近隣商店街に経済的波及効果をもたらす活動に注力した。

いとしまふれ愛処 1周年記念イベント

- 開催日/7月23日(金)
- 会 場/いとしまふれ愛処
前原市前原中央2丁目4番16号
サンリブ前原前
- 申込・問合せ先/前原市商工会
電話(322)3535
FAX(322)1113

～そば打ち体験教室～

自分でこねたそばの味は格別です!

- 時 間/10時～12時まで
- 募集人数/15人
- 参 加 費/500円(材料費)
- 申込方法/商工会事務局まで電話で申し込み
(ファックス可、定員になり次第締切)

～オカリナ&ヴァイオリンコンサート～

市内を拠点に活動する「コル・クレイ」のみなさんによるコンサート。入場は無料です。

- 時 間/第一部…14時～15時まで
第二部…16時～17時まで
- 定 員/30人程度
- 申込方法/商工会事務局まで電話で申し込み
(ファックス可、定員になり次第締切)



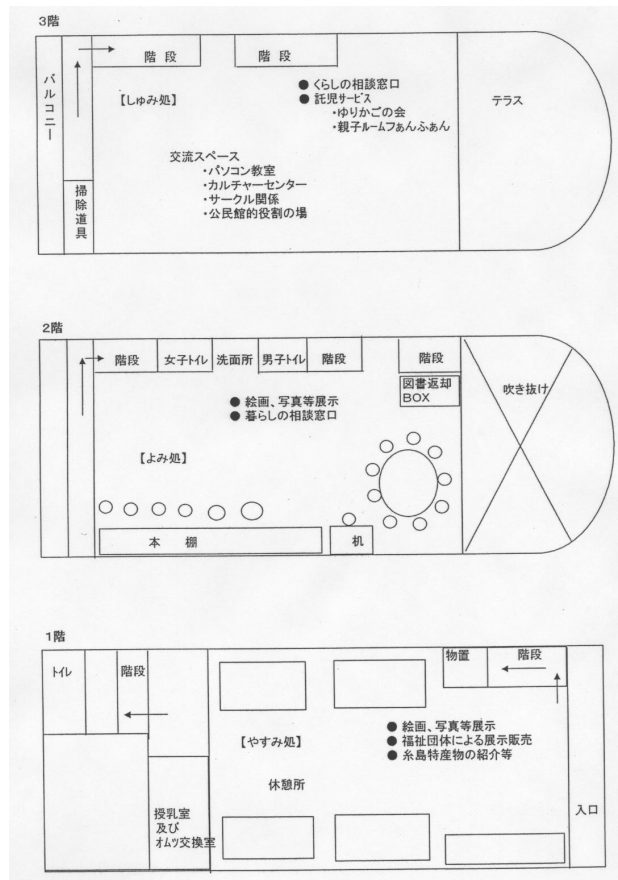

＜ゆりかごの会＞

平成15年度11月より前原ファミリーサポートゆりかごの会による保育サービス（託児所）を開設している。

- ① 料 金 : 2時間まで 500円
(2時間以降は30分につき 250円)
- ② 託児時間 : 毎週月曜日と金曜日
10:00～15:00
- ③ 休 日 : 年末年始、お盆、祭日



ゆりかごの会スタッフ



「いとしま ふれ愛処」見取り図

＜来場者数＞

(人)

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
|-------|-----|-------|-----|-------|-------|--------|
| H15年度 | | | | 100 | 65 | 250 |
| H16年度 | 442 | 653 | 455 | 2,102 | 1,217 | 522 |
| 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
| 339 | 434 | 299 | 213 | 290 | 695 | 2,685 |
| 557 | 554 | 3,188 | 493 | 351 | 582 | 11,116 |

【 効 果 】

1. 施設利用者の増加

施設自体の利用は増えてきたが、近隣商店への波及効果はあるのか不明である。いとしまふれ愛処には、ゆりかごの会を利用された方が口コミで来館されることがあり、利用者が増加している。

なお、7月・8月・12月については、従来商店街内でおこなっていたイベント等（7月：夏祭りのイベント、8月：商店会抽選会場・スタンプラリー引換所、12月：商工祭り抽選会

場・商店会抽選会場)の機能を「いとしまふれ愛処」に移したため、来場者数が大きく増加している。

【課題・反省点】

1. 事業費の確保

補助金がなくなると同時に事業費の確保が困難となる。事業の性質上、行政との連携を図ることが必要である。

2. PR

広報活動は色々としているが、3年目となる今もまだまだ知名度が少ない。

3. 人的体制

地元商店街の方々との協力体制を強化する必要がある。

【事業の実施ポイント】

施設の場所はよく検討する必要がある。事業を始めるときから継続するためにも収益事業を考えるべきである。

【関連URL】

前原市公式HP <http://www.city.maebaru.fukuoka.jp/>

前原市商工会HP <http://www.itokoku.com/maebaru/>